

| 写 | 真 | 展 |

熊野古道とサンティアゴ巡礼道

～巡礼道の風景と心～



CAMINO de SANTIAGO



その道を歩み、人は祈る



CAMINO de KUMANO



2026年

1月22^(木)日 - 29^(木)日

10:00-17:00

※23日(金)は16:00まで

※24日(土)、25日(日)は休館日

入場無料

駐日スペイン大使館

〒106-0032 東京都港区六本木1丁目3-29

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅【3番出口】より徒歩6分

●東京メトロ日比谷線「神谷町」駅【4b出口】より徒歩7分

お問い合わせ／和歌山県 企画部 企画政策局 国際課 TEL.073-441-2055 Eメール e0223001@pref.wakayama.lg.jp

主催／駐日スペイン大使館・和歌山県・田辺市・新宮市・那智勝浦町

協賛／サントリーホールディングス株式会社

熊野古道とサンティアゴ巡礼道

～巡礼道の風景と心～

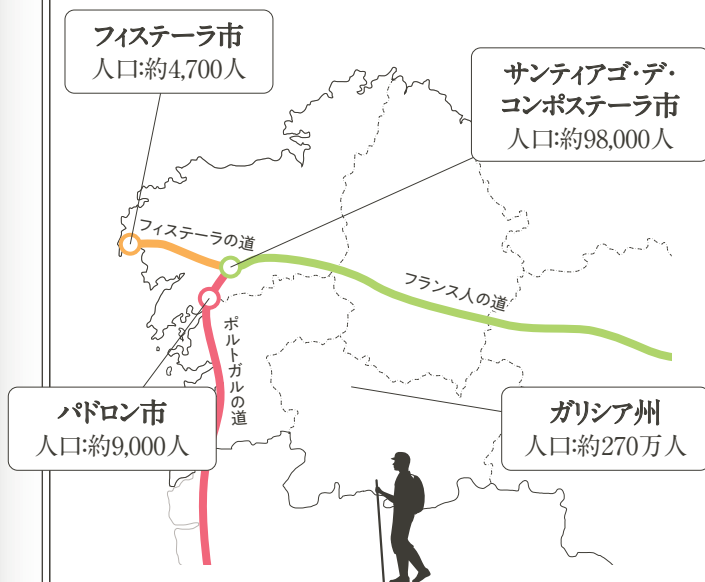


●熊野三山と熊野古道

熊野三山は紀伊山地の南東部に位置する霊場で、「熊野本宮大社」「熊野速玉大社」「熊野那智大社」の三社と「青岸渡寺」「補陀洛山寺」の二寺で構成されている。

三社は、それぞれの自然崇拝に起源を持ち、神仏習合の影響を受けて主祭神を交互に勧請し、「熊野三所権現」として広く信仰を集めた。熊野古道を辿っての熊野三山への参詣は古代・中世以来盛んに行われ、上皇や女院から庶民に至るまで、多くの参詣者が切れ目なく行列をなしたその様子は、「蟻の熊野詣」と例えられた。

2004年には、『紀伊山地の霊場と参詣道』として、霊場「高野山」、「吉野・大峯」とそれぞれに至る参詣道とともに、世界遺産に登録されている。



●サンティアゴ巡礼道

エルサレム、ローマと並ぶカトリック三大聖地のひとつであるスペイン・ガリシア州のサンティアゴ・デ・コンポステーラ大聖堂を最終目的地とする巡礼道。9世紀初頭、キリスト12使徒の一人である聖ヤコブ(スペイン語でサンティアゴ)の墓が発見されたという伝説が起源となっている。

巡礼道としては、ヨーロッパ各地から始まる複数のルートがあるが、パリを起点とする「フランス人の道」が主要ルートとされており、スペイン側は1993年、フランス側は1998年に世界遺産に登録されている。

●姉妹道提携

和歌山県の熊野古道とスペイン・ガリシア州のサンティアゴ巡礼道は、その精神的・文化的な共通性に着目し、1998年に「姉妹道提携」を締結。以来、青少年交流団の相互派遣や、両国をはじめ世界各地での共同観光プロモーションなど、様々な交流を行っている。

また、田辺市はサンティアゴ・デ・コンポステーラ市との間で観光交流協定を締結、那智勝浦町、新宮市はそれぞれフィステーラ市、パドロン市と交流協定を締結し、それぞれの共通点に基づいた交流を行っている。熊野古道(紀伊山地の霊場と参詣道)は2004年、サンティアゴ巡礼道は1993年に世界遺産に登録されており、世界でも珍しい「巡礼道」の世界遺産である。